

令和2年度の年間行事予定

6月

7月

8月

9月

6月12日(金) 総合防災訓練

9月22日(日) 秋の大運動会

7月3日(金) 七夕笹飾り

8月29日(土) 納涼盆踊り大会

10月

12月

1月

2月

3月

10月2日(金) 総合防災訓練

12月5日(土) 先亡者慰霊祭

1月15日(金) 利用者新年会

※新型コロナウイルス感染症の状況等により、内容の一部変更や延期または中止となる可能性があります。

編集後記

みなさんこんにちは。第9号の「るりこう園通信」はいかがだったでしょうか?第1号の広報誌作成から携わっている私としては文章力やレイアウト、写真・・・少しずつではありますが、統合した技術力が上がり、より良い広報誌になってきているように感じています。あくまで主観的な思いなので読み手のみなさんもそう感じていただけていたら、私・・・いや、編集委員一同嬉しく思います。今後もみなさんにより良い「るりこう園通信」をお届けできますよう編集委員一同精進していきたく思います。

(生活支援員 中岡勇士)

Instagram始めました

瑠璃光会の公式Instagramアカウントができました!これまでのブログと併せて、日々の様子をお伝えいたしますので、ぜひフォローしてください!



特集 障がい者支援センター「かがやき」

障がい者支援センター「かがやき」が、甲賀市水口町本綾野にオープンして1年が経ちました。本号では、そんな「かがやき」を皆様にご紹介も兼ねて特集を組みました。



社会福祉法人
瑠璃光会

障がい者支援施設 るりこう園/福祉ホーム サンライズ野上野
〒528-0224 滋賀県甲賀市土山町野上野497
Tel:0748-66-1345 FAX:0748-66-1065
E-mail rurikouen@ac-koka.ne.jp
障がい者支援センター かがやき/きらっと/ろーぶ
〒528-0037 滋賀県甲賀市水口町本綾野1978-7
TEL:0748-65-2717 FAX:0748-65-2718

本紙に掲載した写真は、利用者および家族に了承を得ています。



遊歩道は、季節によって表情が変わります。道沿いから見る景色が楽しめます。歩道から見える景色が楽しめます。



かがやきの全景です。自慢の芝生スペースは、天気の良い日に寝そべると気持ちがいいですよ。



明るくてワイドな廊下。天窓からは日光が射し込みます。



スチームルーム。光や香りで感覚を刺激することで、覚いた気持ちになれます。

特集 障がい者支援センター かがやきの紹介

～オープンして1年。いまのかがやきを特集～

障がい者支援センターかがやきは、利用者やそのご家族、行政や地域の方々に支えられ、令和2年4月にオープンして1年を迎えることができました。これからも、地域の障がいをお持ちの方と共に歩んで行きたいと思っています。そんな願いを込めて、本号では改めて今のかがやきをご紹介します。

古川慶子(看護師)

趣味: 音楽鑑賞

新しい分野なので、不慣れで分からない事も多いですが、利用者の皆さまと毎日元気に楽しく笑顔で過ごせたらと思います。どうぞよろしくお願い致します。(左)

高橋純子(生活支援員)

趣味: スポーツ観戦

皆様が笑顔で楽しく過ごせるように頑張ります。よろしくお願い致します。(左から2番目)

新規採用職員紹介



中嶋真理(看護師)

趣味: 映画鑑賞

利用者の方が、かがやきで居心地良く過ごして頂けるよう頑張りたいと思います。よろしくお願い致します。

(右から2番目)

島林路子(生活支援員)

趣味: ウォーキング

入社して3カ月!かがやきの皆様と毎日楽しく過ごして頂いています。これからも皆様と一緒に様々な楽しさや驚きを体験していきたいです。よろしくお願い致します。(右)

感謝 河本文教福祉振興会様より福祉車両の贈呈

公益財団法人 河本文教福祉振興会様より、福祉車両「トヨタ レジアスエース」を寄贈していただきました。

当日は、河本文教福祉振興会の方が来園され、福祉車両の贈呈式典を執り行いました。今回、寄贈していただきました車両につきましては、医療的ケアが必要な児童等の送迎に大切に活用させていただきます。ありがとうございました。



広い玄関スペース。右手にかがやき、左手にはきらっと、スーッと繋がっています。



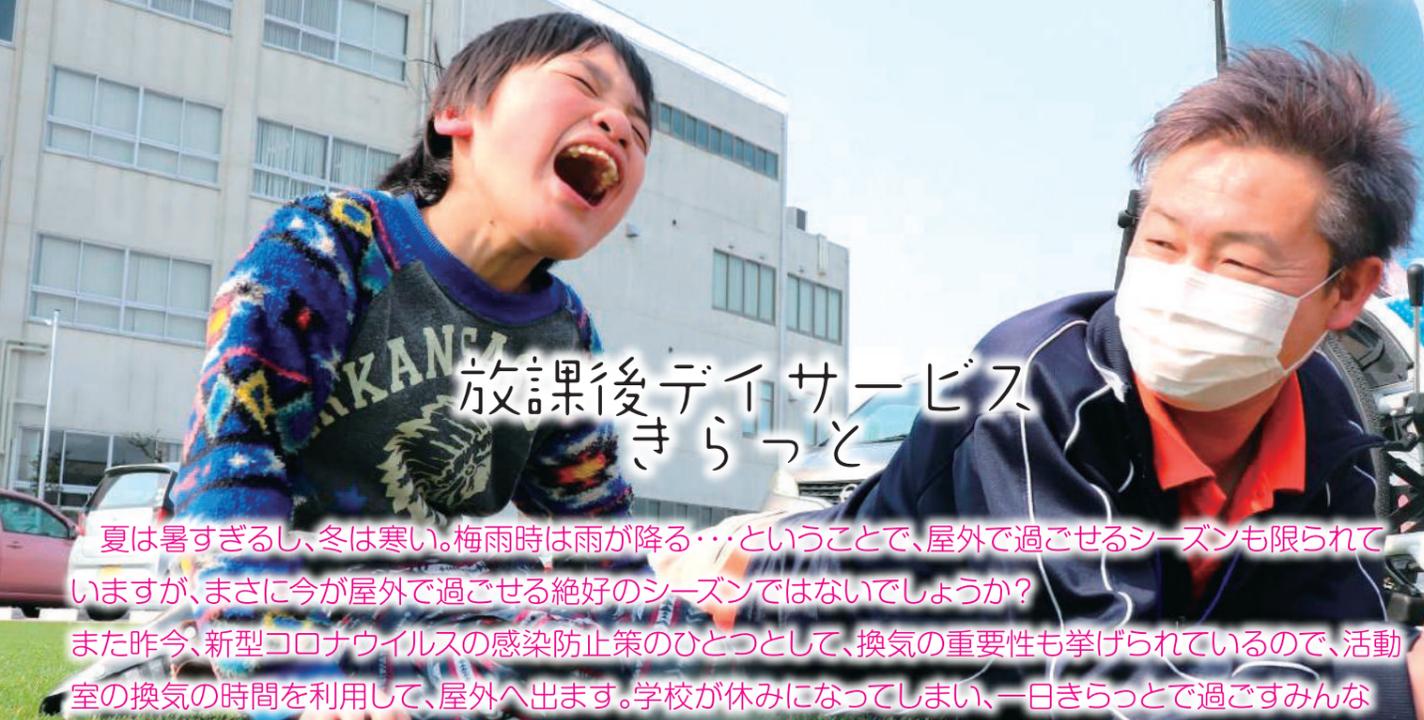
活動室やトイレには、天井走行リフトを完備しました。介助者の身体に負担が掛からない移動(リフト)が可能です。



日光がたくさん入る浴室。浴槽に浸かるタイプやシャワーを浴びるタイプのものを、利用者に合わせて入浴が出来ます。



広々とした活動スペース。食事をしたり、諸活動やストレッチをしたりします。



放課後デイサービス きらっと

夏は暑すぎるし、冬は寒い。梅雨時は雨が降る・・・ということで、屋外で過ごせるシーズンも限られています。まさに今が屋外で過ごせる絶好のシーズンではないでしょうか？
また昨今、新型コロナウイルスの感染防止策のひとつとして、換気的重要性も挙げられているので、活動室の換気の時間を利用して、屋外へ出ます。学校が休みになってしまい、一日きらっとで過ごすみんなは、屋内だけでは息が詰まりますね。と言っても、どこかの公園に行くわけにもいかず・・・でも、かがやきには憩いのスペースがあるので大丈夫！これも、市街地にありながら、自然をふんだんに取り入れたかがやきの醍醐味ですね。

かがやきがオープンして1年！かがやきの魅力や、仕事のやりがい等をインタビューしました！

きらっと職員インタビュー ～山本保育士～

子育てが終わったのを機に、一念発起して大学で保育の勉強をして、保育士の資格を取りました。もともと、保育園ではなく施設で働きたいと思っていたところ、かがやきが建つということで就職を決めました。主に療育活動を担当していて、みんなとの創作活動が好きです。また、快適に過ごしてもらえるように掃除にも力を入れています。振り返れば、この1年は初めてのことばかり。毎日試行錯誤の連続で、あっという間でした。今後は他の事業所での取り組みを勉強して、きらっとに還元できればと思います。また、プライベートでは夏に初孫が産まれる予定なので、健康寿命を趣味のバンド活動で伸ばすことが目標です。



きらっとでは、楽しく和やかな雰囲気づくりの一環として、季節ごとの飾りつけを活動室にしています。どれも保育士のお手製で可愛く仕上がっており、特に入口はふとした時に見上げると心が和み、元気が出ます。かがやきにお越しの際は、ぜひ上の方にも注目してみてください。



障がい者通所施設 かがやき



かがやきでは、今年度新たに利用者を2名お迎えしました。かがやきは、重症心身障がい者の方を対象とした通所施設です。甲賀市・湖南市で地域生活をされている重症心身障がい者の方々が、送迎付きで毎日元気に通われています。かがやきでは、「心地よい居場所の提供」「健やかな生活への見守り」「その人らしさの発揮」「他者とのつながり」を大切にして、療育を中心に据えたさまざまな取り組みをおこなっています。

かがやき職員インタビュー ～古武家生活支援員～

水口への引越を考えていたところ、かがやきの求人広告を見つけたのが就職のきっかけです。働き始めて1年になり、1日の流れや利用者さんのことはだいぶ分かるようになりました。しかし、まだまだ出来ていないことも多いので、出来ることを増やして行きたいと思います。気を付けていることは、利用者さんに対するあいさつや、活動中の話しかけ方、自分も活動中は楽しむことです。かがやきの魅力は、支援員一人ひとりが利用者さんのことを考え支援しているところや、天井走行リフトなどの設備が充実しているところです。自身も充実した活動ができるよう、私生活ではダンスの練習やイベントに行っています。

相談支援センター ろーぶ

ローブとはフランス語で夜明け・あけぼのを意味します。毎日を可能性あふれるものに そんな相談支援を提供します。ろーぶは甲賀市・湖南市で地域生活されている障がい者とその家族、当事者や関係者の相談に応じる総合相談窓口として、両市障がい福祉施策の大切なステーションです。また障がい者総合支援法に基づく指定計画相談支援事業を実施しています。相談事業の他にも障がい者の方を対象としたパソコン教室やサロン活動など、障がいのある仲間たちの活動の場としても使われています。

ろーぶ職員インタビュー ～川淵相談員～

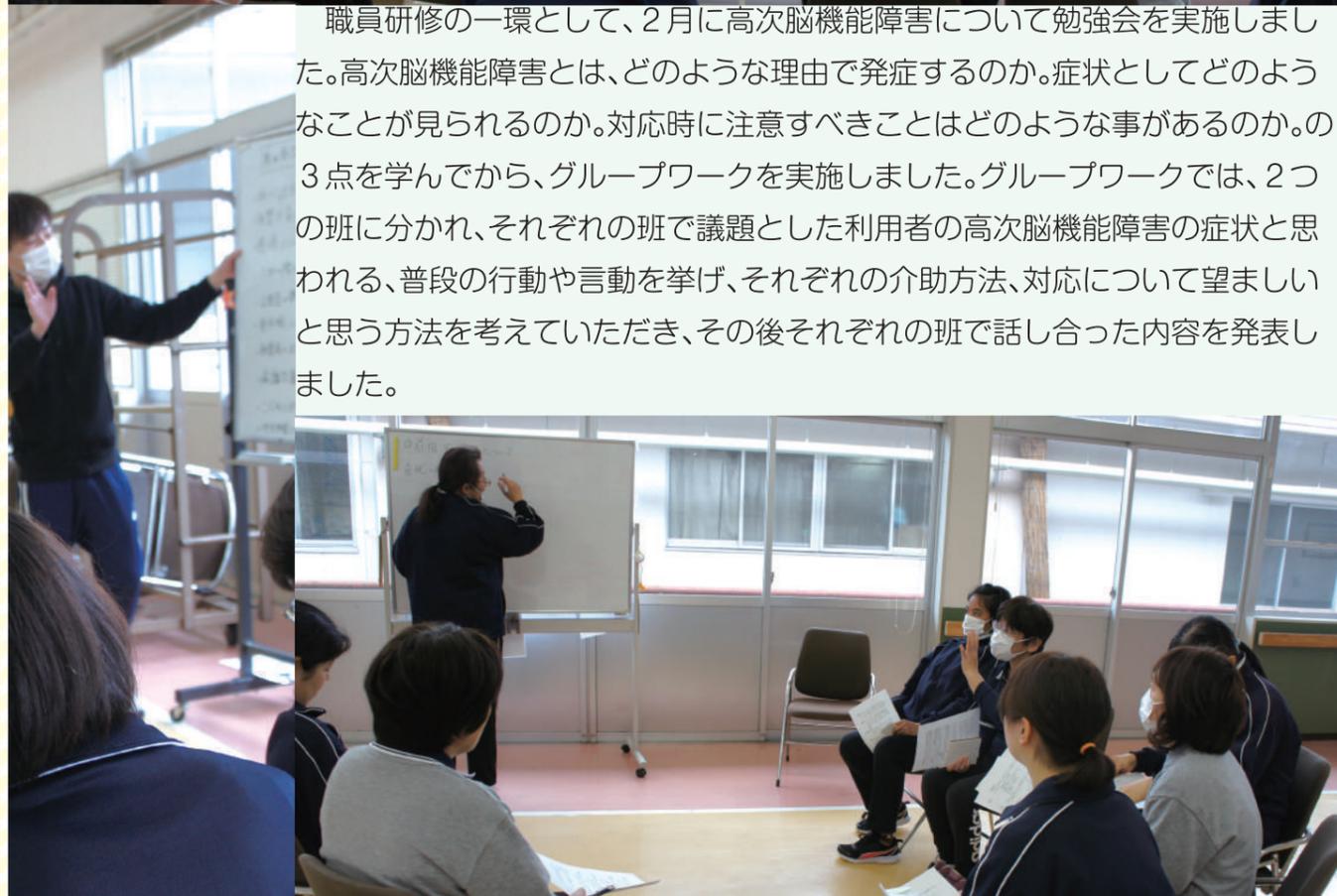
福祉を勉強するために大学に通いながらりこう園で研修していたのが、ここで働くきっかけになりました。早いもので18年になります。この仕事で楽しいことは、関わった方が自尊心を取り戻し意欲的になられたと感じた時です。そのために、笑顔で優しい話し方をするように気を付けています。かがやきの魅力は、やはり新しい施設ということもありキレイなところです。また、活動スペースも広く働いている職員みんなが明るいところです。ろーぶが出来て早いもので1年が経ちます。今後は、地域社会の資源として、気軽に立ち寄れる場所にできたらと思っています。

施設内研修

～高次脳機能障害について学びました～



職員研修の一環として、2月に高次脳機能障害について勉強会を実施しました。高次脳機能障害とは、どのような理由で発症するのか。症状としてどのようなことが見られるのか。対応時に注意すべきことはどのような事があるのか。の3点を学んでから、グループワークを実施しました。グループワークでは、2つの班に分かれ、それぞれの班で議題とした利用者の高次脳機能障害の症状と思われる、普段の行動や言動を挙げ、それぞれの介助方法、対応について望ましいと思う方法を考えていただき、その後それぞれの班で話し合った内容を発表しました。



総合防災訓練

～もしもに備えて避難訓練を行いました～



もし…いつ何時起こるかもしれない、その備えとしてまた直ぐに行動できるよう、職員と利用者ともに、「お・は・し」ではないですが、安心・安全に行動ができるように、るりこう園では、年に2回(夜間想定、日中想定)避難訓練を実施しています。1回目は10月に、2回目は3月に実施させていただきました。2回目の避難訓練、天候には恵まれたのですが…全世界で『新型コロナウイルス』が流行しており、密になる環境にならないよう、今回は利用者の参加は見送り職員のみで実施しました。訓練は、それぞれの居室扉に赤色と青色のマグネットカードを用意し、職員による誘導が完了したら青色に、未完了は赤色といったように分かりやすい工夫を取り入れました。今後の避難訓練や実際に火事になった際に活躍してくれると思います。避難訓練終了後は、職員での消火訓練を実施しました。水消火器(訓練用で、使用方法等は普通の消火器と同様)で消火的を倒すという訓練です。職員の皆さん、避難訓練同様に熱心に取り組みました。

今後も火災等はあってはなりません、万が一に備え、利用者の安全と安心を守るように避難訓練を実施していきます。



るりこう園 改修工事 ～サンライズ野上野と宿直室を改修しました～

福祉ホーム「サンライズ野上野」

福祉ホーム「サンライズ野上野」の第1期リフレッシュ工事が完了しました。今回は外壁と屋根の改修を行い、外壁は地元野上野のサンライズ(日の出)をイメージした色になっています。



宿直室

るりこう園の宿直室をリフォームいたしました。これまでは和室でしたが、今回は洋室に様変わり。新しくベッドや冷蔵庫が導入され、ゆっくりと身体を休めることができるようになりました。

